

米国環境保護庁  
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2010年7月19日

外部電源装置（EPS）および EPS を使用する最終使用製品の関係者各位：

本書の目的は、EPS および EPS を使用する最終使用製品に対する ENERGY STAR プログラムを廃止するという、米国環境保護庁（EPA）の決定に関係者に通知することである。2010年5月の通知に提示されていたように、これら2つの ENERGY STAR プログラムは、2010年12月31日に廃止される。

EPA は、EPA の廃止案に対して意見を提出した関係者に感謝したい。各意見は慎重に検討されたものであり、ENERGY STAR ウェブサイトに間もなく掲載される関係者意見と EPA 回答の概要に反映される予定である。EPA は、一部の関係者が示した ENERGY STAR ラベルの継続利用の維持に対する関心を正しく評価しているが、関係者の意見は比較的限定されたものであり、廃止の論理的根拠に反論する説得力のある情報は提供されなかった。2010年5月26日の文書に記載されているとおり、1) 比較的高い ENERGY STAR 市場普及率、2) EPS に対する既存の米国連邦最低効率基準、3) 小型ネットワーク機器等の新規 ENERGY STAR 製品基準を理由とする EPS を使用する最終使用製品の対象範囲の縮小、および 4) 既存の一連の ENERGY STAR 製品区分について EPS 要件を維持し追加する能力、といった要因が、廃止という EPA の決定の一因となった。

注目すべき点としては、ENERGY STAR EPSの使用に関する要件を有する現行ENERGY STAR製品基準（例：コンピュータ、ディスプレイ、テレビ）を、ENERGY STARバージョン 2.0 のEPS性能基準値と整合する国際効率表示協定（International Efficiency Marking Protocol）のもとで指定されるレベルVのEPSを必要とするように変更することが、EPA の意向である。この協定に関する情報は、引き続き [www.energystar.gov](http://www.energystar.gov) にて入手可能である。適用可能な製品区分については、これらの変更は、試験と検証の要件強化に関連する基準改定の一環として実施される予定である。またEPAは、現在EPSを使用する最終製品プログラムの対象である一部の製品区分（例：携帯電話）にまで対象範囲を拡大するという、ENERGY STAR バッテリー充電システム（BCS）基準に対する変更の可能性について調査を進めている。

2010年12月31日に向けた、EPA と関係者に関する重要な日程と行動が以下に示されている。

主要な日程:	主要な行動:
2010年7月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● EPS および EPS を使用する最終製品に対する新規のパートナーシップ合意については、2010年7月26日以降、EPA による受付は行われない。</li> </ul>
2010年7月31日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新規の適合製品情報については、2010年7月31日以降、EPA による受付は行われない。</li> </ul>
2010年12月31日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● EPA は、EPS と EPS を使用する最終製品、およびこれら製品の製造事業者の <a href="http://www.energystar.gov">www.energystar.gov</a> における認知を、2010年12月31日まで継続する。</li> <li>● 製造事業者は、2010年12月31日以降に製造されたすべての製品に関して、ENERGY STAR の名称とマーク、あるいは EPS 図の使用を停止しなければならない。（その日付より前に製造された適合製品については、規定にしたがい、製品の梱包や製品の印刷物に ENERGY STAR マークあるいは EPS 図を表示することが認められる。小売り事業者および代理店（distributor）は、既存の在庫を売り切ることが認められる。）</li> <li>● 2010年12月31日以降は、EPS および EPS を使用する最終使用製品に関して、ENERGY STAR マークあるいは EPS 図を用いた新規の（印刷および電子）販促資料を作成してはならない。（廃棄物を最小限に抑えるため、製造事業者は、梱包を含む既存の印刷物を使い切ることが認められる。）</li> <li>● ラベルの変更に係る費用を最小限に抑え、また 2010年12月31日までに本件を遵守するため、EPS および EPS を使用する最終製品の製造事業者は、ウェブサイトや他の付随資料が今後数ヶ月の間に再版または変更されるときに、これらの媒体から ENERGY STAR の参照を削除することができる。</li> </ul>

質問のあるパートナー、あるいは自社のラベル表示廃止計画について協議を希望するパートナーは、[externalpoweradapters@energystar.gov](mailto:externalpoweradapters@energystar.gov)宛に連絡することが推奨される。

最後に EPA は、ENERGY STAR プログラムを通してより良い環境を促進する、EPS および EPS を使用する最終製品のパートナーの取り組みに感謝する。これらプログラムの廃止は、大幅に改善された持続可能なエネルギー効率を目標とした EPS 市場の移行におけるパートナーの成功を評価するものである。

Best regards,

Ann Bailey, Chief  
ENERGY STAR Labeling Branch  
US Environmental Protection Agency